

**首都圏模試センター 入試講演会**

**平成31年度 公立中高一貫校の  
入試に向けて**

**岩佐教育研究所  
岩佐 桂一**

# 平成30年度小学6年生について

- 少子化はいよいよ進行 出生 111万1千  
小6 109万3千(前年106万3千)

**少子高齢化**

- 学習指導要領の改訂は移行措置期間に

新指導要領 小学校2020年度, 中学2021年度から

移行措置は 小・中2018年 高校は2019年4度から

大学入試改革の5期生

## 学習指導要領の改訂の目玉

アクティブラーニング, グローバル,  
英語の授業を拡大, ICT教育

## 大学センター試験の改革

高校で「高校生のための学びの基礎診断」  
大学が「大学入学共通テスト」

# 小・中学校 学習指導要領の改訂

## ☆ 授業は

小学校45分が1単位時間 年間35週

中学校50分が1単位時間 年間35週

高校は50分が1単位 年間35週

## ☆ AL授業への転換

## ☆ 英語教育の変化

小3から開始、小5では授業

授業とは、①教科書 ②要録への評定 ③教員免許

小5・6で600~700語 中学で1600~1800語

高校で1800~2500語

現行 中学1200語 高校1800語

読む、書く、聞く、話すへ

# 埼玉県内私立中学校の推移

| 設立年度    | 校名                     | 私立中学校定員    |
|---------|------------------------|------------|
| ● それ以前  | 聖望学園 浦和ルーテル 秀明 自由の森    | 約500 埼大附属  |
| ● 平成4年  | 栄東 城西川越                | 約700       |
| ● 平成5年  | 西武文理                   | 約800       |
| ● 平成9年  | 埼玉平成 開智                | 約1100      |
| ● 平成12年 | 立教新座 埼玉栄 星野学園          | 約1500      |
| ● 平成13年 | 獨協埼玉                   | 約1700      |
| ● 平成14年 | 城北埼玉                   | 約1900      |
| ● 平成15年 | 浦和明の星 大妻嵐山 春日部共栄       | 約2100 伊奈学園 |
| ● 平成16年 |                        | 約2100      |
| ● 平成17年 | 大宮開成 淑徳与野 浦和実業         | 約2500      |
| ● 平成18年 | 本庄東                    | 約2600      |
| ● 平成19年 |                        | 約2600 市立浦和 |
| ● 平成21年 | 東京農大第約三                | 約2900      |
| ● 平成22年 | 昌平                     | 約3000      |
| ● 平成23年 | 開智未来                   | 3265       |
| ● 平成24年 | 西武台新座                  | 3385       |
| ● 平成25年 | 武南, 狭山ヶ丘, 国際学院, 東京成徳深谷 | 3705       |
| ● 平成28年 | 本庄第一                   | 3785       |
| ● 平成31年 | 細田学園                   | 約4000 大宮国際 |

# 埼玉県 在籍の変化と私立中学校への進学

平成29年度公立小学校6年生在籍 6万1257人

公立中学校入学者 5万7737人

約3,5204人が転出 全県平均5.8%(前年6.1%)

私立中学 約3400人  
国・県・市立 約330

平成30年度

小学校6年生 6万2998人

## 転出者が多い市町村

- ①和光10.6%
- ②戸田9.2%
- ③蕨9.2%
- ④朝霞9.0%
- ⑤川口8.7%
- ⑥所沢7.8%
- ⑦さいたま市7.7%
- ⑧志木7.6%
- ⑨富士見市7.2%
- ⑩草加市6.7% など

# 平成30年度入試の現状

- 伊奈学園 一般枠

受験365人 一次合格185人 男2.1倍 女1.9倍

受験生の減少傾向もレベルは上昇

- 市立浦和

受験493 一次合格200人 男2.3倍 女2.7倍

受験生やや増加、傾向もレベルは安定

- 埼大附

募集人員15 入学約65 受験 非公表 合格 非公表

受験生、レベルは安定

# 公立一貫校入試の注意事項

- **入試は 適性検査型、教科横断方式**
- **報告書(調査書)を提出する**
- **適性検査・報告書の区組み合わせによる選抜**
- **繰り上げ合格あり**

# 公立一貫校入試の入試 思考コード別

・ **適性検査A** 図・表・グラフ・会話文などを読み取り、自分の言葉で説明したり、課題を解決したりする総合的な問題 伊奈2割 浦和1割

・ **適性検査B** 数理的な内容が中心。情報の整理し、筋道を立てて思考したり説明したりする総合的な問題 伊奈7割 浦和7割

・ **適性検査C**  
文章を読み取ったり自分の考えを論理的に表現するなどの総合問題 C350 D450文字  
伊奈1割 浦和2割



# 平成31年度入試 私立中学の動向 埼玉

## 増加する適性検査型入試

- ・ 浦和実業学園、浦和ルーテル学院、国際学院、埼玉平成、昌平、西武学園文理、聖望学園、東京成徳深谷、本庄第一、本庄東、開智未来、東京農大第三、大妻嵐山、自由の森、武南、細田学園
  - ・ 標準的学力重視型 城西川越
  - ・ みらい力 大妻嵐山
  - ・ 探求 開智未来
  - ・ 総合理科 東京農大第三
  - ・ A・B・C入試 2科と授業(課題・感想文) 自由の森

## 英語を導入している学校の増加

- ・ 埼玉平成、国際学院、浦和実業学園、昌平、西武学園文理、東京成徳深谷、本庄第一、秀明、昌平、浦和ルーテル

# 平成31年度入試 私立中学の動向 東京

## 増加する適性検査型入試

- ・ 新思考力検査 大妻中野、駒込、宝仙共学部
- ・ PISA型 佼成学園女子、東京女子学園
- ・ 思考力型 十文字、富士見丘、かえつ有明、工学院大  
淑徳巣鴨、聖学院、東京成徳、
- ・ ポテンシャル 中村
- ・ 総合入試 聖徳学園
- ・ プレゼンテーション 大妻多摩、東京純心女子

## 英語を導入している学校の増加

- ・ 城西城西、女子聖学院、十文字、淑徳SC、富士見丘、  
白梅清修、東京家政学院、東京女子学園、文京学院  
山脇、和洋九段、郁文館、かえつ有明、工学院大、  
駒込、聖徳学園、帝京、都市大等々力、東京立正、  
三田国際、武蔵野、目白研心、立正、足立学園、  
大妻中野、国本女子、桜華女学院、京華女子、麴町女子

# 31年度入試にむけて

☆ インターネット出願の増加

各家庭のインフラ整備

☆ 増加する2科型入試, 適性検査型入試, 英語入試  
都内では, 思考力検査, PISA型, ポテンシャル等  
価値観・観点に変化が

☆ 公立との日程競合 31年度

都立一貫 2/3, 伊奈学園1/12(一次),

市立浦和1/12(一次), 大宮国際1/13

千葉一貫 12/8 2次は1/16

☆ 大学入試改革に向けて

グローバル アクティブラーニング I・B ポートフォリオ  
コミュニケーション力・プレゼンテーション力

入試日程は

埼玉 1月10日から

東京 2月1日から

適性検査型採用校は

資質や総合力を評価

不利にはならない

2科・4科型受験には

特別な対策が必要

公立一貫は

東京11校、埼玉2校、千葉3校

# 県内・都内私立中の30年度入試から

## 適性検査型入試の受験者と合格者の一例から

|          |       | 募集 | 応募  | 受験  | 合格  | 受験日  |
|----------|-------|----|-----|-----|-----|------|
| 浦和実業     | 適性    | 10 | 222 | 205 | 198 | 1/11 |
| 昌平       | 適性    | 若干 | 43  | 20  | 12  | 1/11 |
| 西武文理     | 適性    | 若干 | 178 | 170 | 131 | 1/20 |
| 共栄学園 第一回 |       | 60 | 95  | 91  | 81  | 2/1  |
| 東京成徳大    | 思考力   |    | 18  | 17  | 14  | 2/1  |
| 東洋大京北    | 思考・表現 | 10 | 17  | 17  | 10  | 2/4  |
| 上野学園     | S日程   | 若干 | 64  | 56  | 51  | 2/1  |

埼玉1/10～ 東京2/1～ 午後入試もあり

# 大学入試改革の日程等

## 1 高校・大学教育と大学入試の一体改革

27年に中教審答申、その後、文部科学省から通知

32年度(現中学3年生) から大学入試改革

30年から高校生のための学びの基礎診断 実施

28年度学習指導要領改訂 実施は33年

・アドミッションポリシーに基づき、多様な能力を多元的に評価する個別選抜への転換

思考力・判断力・表現力を重視

アクティブラーニング、IBの薦め

教科型・合教科・総合型のテスト

記述式・CBT方式の検討

# 平成30年度以降への注目点

## 28年度学習指導要領 告知

実施は小32・中33年・高34年

**アクティブラーニングが前文へ**

知識・技能が前提

思考力・判断力・表現力に加え

主体性・多様性・協働性を育む

小3から英語学習、小5から教科へ

中学卒業時の語彙力1200から2500へ

高校の教科の再編へ

調査書の評定はなくなる？ ポートフォリオの世界に

# 大学入試改革の内容

各大学の**個別選抜**

大学入学共通テストに加え

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用

英検・トッフルなどの資格も



# 大学入試改革の内容

口頭試問も必須化

各大学の個別選抜

大学入学共通テストに加え

一般⇒一般選抜

AO入試⇒総合型選抜

推薦入試⇒学校推薦型入試

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用

# 中学入試とは

もともと **知識・理解・思考・記述・分析**の5つの力の検証

何より重要なことは **知識・理解**  
**不易と流行を見極めること**

加えて **プレゼン能力・協働性**  
**の育成も**

# 首都圏模試 入試講演会

平成31年度 公立中高一貫校の入試の現状  
《11月23日》

ご清聴ありがとうございました

岩佐教育研究所 岩佐桂一